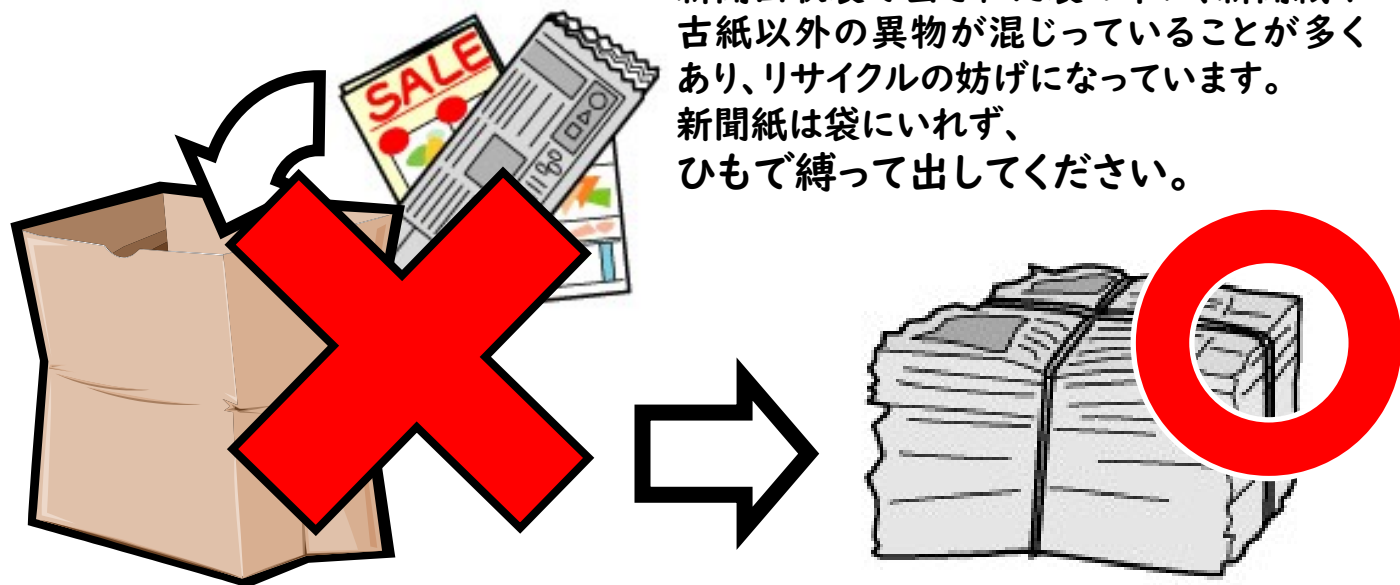


適切な古紙等の収集にご協力ください！

ごみの減量、資源のリサイクルのため、資源回収を活用しましょう

令和6年4月回収分より、新聞回収袋で 出された新聞紙・古紙は回収できません

新聞回収袋で出された袋の中に、新聞紙や古紙以外の異物が混じっていることが多くあり、リサイクルの妨げになっています。新聞紙は袋にいれず、ひもで縛って出してください。



注意！ 令和6年4月以降、新聞回収袋で出された古紙はごみステーションに留め置きます

回収できない「びん」が 集団資源回収の妨げになっています

古紙と一緒に回収しているびんは茶色と緑色の一升びん、ビールびん、爽金龍の角びんだけです！

上記以外のびんや割れたもの、汚れたものは「びん・缶」の収集日に緑の袋に入れて出してください



古紙やリターナブルびんの集団資源回収は、資源を再利用し持続可能な社会をめざすために、とても大切なことです。そして、収集した古紙やびんを、適切に資源としてリサイクルするためには、みなさん一人一人のご協力が必要です。



資源回収に出すときは不適切なものが混入しないよう、特にご注意ください

発行：温海地区衛生組織連合会 【問合せ先：鶴岡市温海庁舎市民福祉課（４３－４６１４）】

古紙の出し方【温海地域版】

集団資源回収は、業者により回収ルールが異なる場合がありますのでご注意ください。

古紙はその種類ごとにリサイクルの方法が異なります。種類ごとにまとめて出すようお願いいたします。

ダンボール・厚紙等

ダンボール、家電製品や菓子、飲料等の紙箱、厚紙、ティッシュの箱、ラップ等の芯など

これまで「雑がみ」として集めていた厚紙類ですが、収集区分が変更されますので、ご注意ください！

右の写真のように、ダンボールに詰めてまとめるか、ひも（できれば紙ひも）でしばってください。
ガムテープ等の粘着テープでまとめることは、やめてください。

厚紙類は「雑がみ」と同様に、紙袋に入れても大丈夫ですが、「雑がみ」とは別々の袋で出すようお願いいたします。

※ダンボールに最初からついているガムテープ、ホチキスの針等はとらずにそのまま大丈夫です。



ダンボールの出し方の例

新聞紙

新聞紙、チラシ、綴じられていない広報紙※など

※市の広報など、綴じられていないもの。糊付けされていたり、ホチキス等で綴じられているものは雑誌となります。

袋には入れずひもでしばってください。

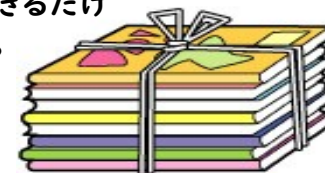


雑誌

雑誌・書籍・電話帳・ノート・カタログ等

※雑誌の付録や布、ビニール製のカバー等紙以外のものは、できるだけ取り除いてください。

ひもでしばってください。



分別で迷ったときは裏面の「古紙の判別早見表」で確認してください

※紙ひもを使っていたいただきたいのは「ダンボール・厚紙」を縛る時のみで、それ以外の古紙については **切れにくいポリひも等** を使って縛ってください。

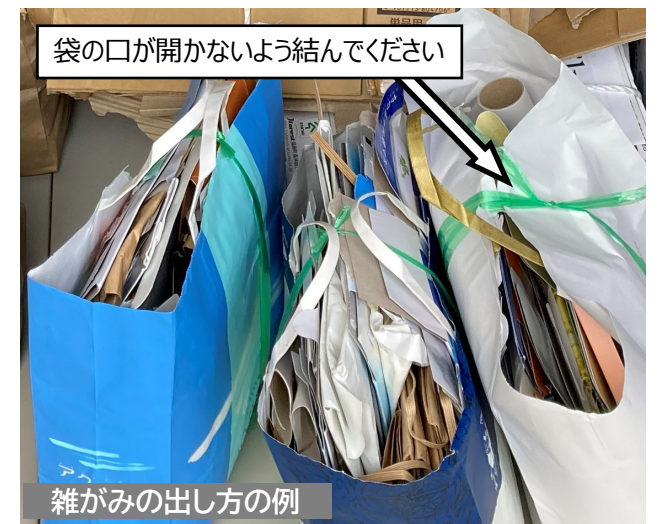
雑がみ

雑がみとは次のようなものです

紙袋、カレンダー、コピー用紙、はがき封筒、包装紙、割りばしの袋、名刺、牛乳等の紙パックなど

（ダンボール・厚紙等、新聞紙、雑誌以外の古紙が雑がみです）

袋の口が開かないよう結んでください



雑がみの出し方の例

紙袋等に入れるか、ひもでしばってください。

※紙袋に入れる場合は、上の写真のように中が確認できるようにしてください。